

平成 24 年度第 1 回幹事会報告

2012 年 4 月 24 日
於：大阪労災病院

[出席者]

事務局長 (増田 徹)

幹事：(川野眞樹、佐藤道子、畑 美之、松井美抄枝)

[各部からの報告事項]

■事務局

(1) 会員異動

退会：晋真会ベリタス病院(2012年3月7日)。

(2) 会費請求

6月上旬に2012年度分の会費を請求する

(3) 会費未払い施設について

未払い施設や督促状況について報告。

■研修部

(1) 第 127 回研修会

日 時：2012年3月22日(木) 10:00~12:00

場 所：神戸国際会館 701 号会議室

テーマ：事例・研究報告会

プログラム：

① 図書館蔵書構築システムの紹介

京都南病院 図書館

井上 千聡 氏、西村 和代 氏

② 文献複写業務にグループウェアを用いた効果

刈谷豊田総合病院 図書室

武田 昭子 氏

③ 看護図書の分類法を考える

島根県立中央病院 図書室

高橋眞由美 氏

④ 病図協とともに歩んだ当院図書室の38年～近畿病院図書室協議会の歴史を概観して～

社会保険神戸中央病院 図書室

(診療情報管理課) 林 伴子 氏

参加者：35名

(2) 今後の予定

日 程：2012年6月中旬以降～7月末の土曜日

テーマ：第32回勉強会(新任者向け)

場 所：京都第二赤十字病院を予定

(3) 次回研修部会

2012年5月上旬に開催予定。

(4) 部 員

部 員：椎木 淳美(京都桂)

高橋 育子(姫路マ)

畑 美之(阪警察)

増田 徹(藍野大)

山口 智子(奈社病)

協力部員：林 伴子(元社神病)

藤原 純子(音羽病)

■会誌編集部

(1) 会誌の状況

・31巻1号：2012年1月発行

・31巻2号：2校まち

・31巻3号：4月25日原稿入稿予定
初校まち

・31巻4号：原稿校正中 5月末入稿予定

・32巻1号：特集：インターネット検索サイト

(2) 諏訪敏幸氏の本について

修正原稿が完成した。明文舎と日程などを相談し初校原稿を作成する。

(3) 濱口氏の本について

編集担当者より執筆状況を確認する。

(4) 編集会議について

〈開催済み〉

日 時：2012年4月21日(土) 13:00~17:00

場 所：藍野大学中央図書館

〈次回開催予定〉

日 時：2012年6月9日(土) 13:00~

場 所：藍野大学中央図書館(予定)

■ホームページ WG

(1) 活動報告

日 時：2012年4月6日(金) 17:00~18:00

場 所：株式会社アルファミクス本社

出席者：後藤田恵美 氏

(株式会社アルファミクス)

佐藤 道子 氏 (県光風)

(2) ホームページ更新の予定

(4月17日依頼済み 更新未)

- ・会長名変更、組織図差し替え、会則の改訂
- ・会誌の最新号の号数訂正
- ・第127研修会・第37回総会・第38回総会のプログラムを追加
- ・会員名簿「神鋼病院」を追加、会員数を123機関に修正
- ・賛助会員ユサコ株式会社の「西日本営業所」という表記を削除など

(3) 今後のホームページ更新予定

- ・会員名簿の更新(退会機関の削除、賛助会員の追加、リンクの追加)
- ・普真会ベリタス病院は名簿から削除
- ・賛助会員シュプリンガー・ジャパン株式会社は会員番号発行まち
- ・神鋼病院、公立陶生病院へリンク申請中
- ・会員専用ページのログイン名・パスワード変更のお知らせ

会員への通知は、例年通り5月に実施する

(4) リニューアルについて

株式会社アルファミクス發知氏、後藤田氏によるリニューアルホームページのプレゼンテーションがあった。

リニューアル後のホームページでは現状行っているシステムの改築が不要となるが、オープンソースを活用したWebサイトであること、更新の依頼を円滑に行うことのために、月2万円の保守契約は必要であると考えた。

リニューアル費用の100万円については、デザイン料にかかる費用の比重が大きい。

コミュニティ(会員専用)ページについては、誰でもわかりやすく使える内容にするよう要望を伝えた。会員間の交流の場として用意されているSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)では、Web経由でのファイル共有、

幹事間の情報共有の場としてWebメールを活用することが可能である。掲示板や知識検索サービスなどが充実していることもホームページの活用に必要な機能であるように思われた。

■目録サポートチーム

(1) 新所蔵雑誌目録(KinkiWebcat+TOMcat)

Web版作成会議

日 時：2012年3月28日(水) 13:30~17:15

場 所：愛知県がんセンターセミナー室

出席者：

近畿病院図書館協議会：

春日井泉江 氏(名記)

川野 眞樹 氏(京二赤)

増田 徹 氏(藍野大)

東海地区医学図書館協議会：

河原林喜美子 氏

(名古屋市東部医療センター)

坪内 政義 氏(愛知医科大学)

安田多香子 氏(愛知県がんセンター)

ナレッジワイヤ：

大西 幸雄 氏

新規の書誌をアップする際は、重複しないように目録サポートチームが点検し確定する。

申し込みに独自申込書を使用している機関も従来通り使用可能。

サイト内には他の広告も入るので、広告を活用し費用を抑えていく。

新システムへの移行ができてから、今後のスケジュールを立てる。

2013年度(翌年)からの運用費用が12万円までに抑えられるか、今後の検討が必要。

(2) 次回開催予定

次回会合は、6月23日(土)か7月7日(土)に京都で行う予定。

【協議決定事項】

1. 事務局

(1) 会費未払い施設について

督促中の機関については、会誌、会員向けの

案内状、KinkiWebcat の利用をどうするかが今後の検討課題。

未払い施設への通知については、督促通知に回答期限を明記し回答がなければ強制退会とする。

(2) ネットワーク活動についての調査

日本病院ライブラリー協会より回答を求められていた項目について下記のとおり回答する。

① ネットワークの窓口

増田氏（藍野大）がひきつづき窓口となる。

② 2 回目以降の会議への参加

参加する。

③ 事業内容と実現の可能性について

距離の制約が少なく、規模の大きさが意味を持つものを進めたい。

例えば、病院図書館総合目録の整備、電子ジャーナル購入のコンソーシアムなど。

(3) 研究助成金の申請について

随時募集という形ではなく、締切日を設定し応募を促す。2012 年度は、6 月 30 日を申込締切期限とし会員に通知する。

(4) 交流会について

1 年に一回の開催を目標に 7 月の幹事会で詳細を決める。大阪、神戸が続いているので、京都や名古屋方面での開催についても検討する

(5) 幹事役割分担（◎部長、○会計）および各部部員（敬称略）

研修部：◎増田 徹（藍野大）、○畑 美之（阪警察）、椎木淳美（京都桂）、高橋育子（姫路マ）、山口智子（奈社病）協力部員：林 伴子（元社神病）、藤原純子（音羽病）

会誌編集部：◎井上智奈美（三菱京）、○松尾知香（石切病）、寺澤裕子（関労災）、前垣志穂（八鹿病）、増田 徹（藍野大）

目録 ST：◎○川野真樹（京二赤）、春日井泉江（名記）、高須賀京子（松山市）、高橋真由美（鳥根）

統計調査部：未定

ホームページ WG：◎○佐藤道子（県光風）

事務局長：増田 徹（藍野大）

会 計：寺澤 裕子（関労災）

総 務：松井美紗枝（大労災）

(6) 幹事や部員について

部員については、新規部員を確保するよう幹事全員で努める。

幹事や部員の輪番制は採用せず、あくまでも希望者を募る。

部員の委嘱状を事務局から希望者に送付する。希望者は各部で確認する。

(7) 会員向けに発送郵便物の扱い

これまで主に事務局でアルバイトを雇い行っていたが、林氏の退任により不可能となった。今後の検討課題とする。

今回発送する文書については、封筒・宛名ラベルを事務局が用意。目録サポートチームの KinkiWebcat ログインパスワード変更希望文書とホームページ会員ログイン ID・パスワード変更を同封し、ホームページ WG が発送する。

(8) 会費の余剰金について

会費の値下げなどを今後検討する。

2. 会誌編集部

(1) 会員名簿について

詳細な検討課題の説明ができなかったため、次回に持ち越す。

(2) 会員の責務について

事務局が入会のしおりを作成し、会員へ定期的に会員の責務を周知する。

(3) 会誌バックナンバーのデジタル化について

デジタル化 1 ページ 1 枚 30 円、レーベル印刷 6,000 円で試算すると、その他事業予算でとっている 30 万円を超えるため次回までの懸案事項とする。

3. ホームページ WG

(1) ホームページリニューアルについて

保守契約については、月 2 万円 × 12 カ月 = 24 万円を年間 18~20 万円に抑えられるよう交渉する。

株式会社アルファミクスより新たな金額の提

示、デザインサンプルが提示されたら改めて幹事に諮り、6月末の公開に向けリニューアル作業を進めることとする。

4. 目録サポートチーム

(1) 広告

新システムに業者の広告（HOLS やサンメディアなどのバナー）を新システム下方に入れる

(2) 一般向け公開時期

2013年度5月頃の各ネットワークでの幹事会・総会で承認された後とする。

(3) KinkiWebcat ログイン、パスワード変更について

従来は秋頃にパスワード変更希望の文書を会員に発送していたが、2012年度は前倒しで行う。

(4) メンバー補充について

目録作業はナレッジワイヤ大西氏が一手に引き受けているため、人員補充の必要なし。

(5) 新所蔵雑誌目録 Web版の内容について

至急の検討課題は、目録サポートチームから幹事にメールで知らせ、了承を得る。